



# 生協総研賞 第12回助成事業論文報告会

この論文報告会は、2014年度に当該助成を受け、研究をすすめた7氏の論文をもとに、それぞれの研究成果を報告いただくものです。

各研究のテーマや成果は多岐にわたっており、いずれも力作ぞろいです。それぞれの専門での第一人者である選考委員の先生方が座長をされ、当日ご参加の皆様も含めた質疑応答もおこなわれます。是非とも皆様のご参加とご発言をお待ちしております。

**日時** 3月5日 (土)

**会場** 千代田区立日比谷  
図書文化館地下1階 大ホール

● **プログラム**

- 12:20 開場
- 12:40 開会あいさつ
- 12:45 報告  
(各自報告 20分 質疑と座長コメント 10分)  
報告者の詳細は裏面をご覧ください。
- 16:45 閉会あいさつ
- 17:00~18:30 懇親会  
(会場は 同 B1階 “Library Dinning Hibiya”)



※ 詳しくは裏面をご覧ください。

**参加費** 無料

参加の申し込みをされる場合には、下記に連絡先、参加者のお名前・ご所属、懇親会の出欠についてご記入の上、FAX もしくはメール・電話にて 2月26日 (金) までにご連絡をお願い申し上げます。

Tel : \_\_\_\_\_ Fax : \_\_\_\_\_

Eメール : \_\_\_\_\_

お名前	ご所属	懇親会の出欠
		出席・欠席
		出席・欠席
		出席・欠席

【お申込み・お問い合わせ】 公益財団法人 生協総合研究所 (中村範子・山崎由希子)

Eメール : ccij@jccu.coop Tel : 03-5216-6025 FAX : 03-5216-6030

税所真也(東京大学大学院人文社会系研究科博士後期課程)

福祉クラブ生協による成年後見支援——地域生活にもたらす機能と限界——

天野恵美子(関東学院大学経済学部准教授)

高齢社会における地域小売商業の新たな役割と可能性

—高齢化率全国1位の秋田県の高齢消費者のくらしと地域小売業からの展望—

杉山貴士(尼崎医療生活協同組合理事会事務局課長)

医療生協による被災地の生活支援活動と「地域コミュニティの再生」の試み

～宮城県山元町花釜地区でのアクションリサーチを通して～

高森順子(大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程)

持続可能な災害伝承の「場」の構築に向けた実践的研究

—阪神・淡路と東日本における継続的な災害伝承活動の比較から—

齊藤康則(東北学院大学経済学部准教授)

非営利組織の男性常勤職員のライフヒストリーとキャリア意識

——東日本大震災の被災3県をフィールドとして

岡村健太郎(東京大学生産技術研究所助教)

昭和三陸津波後の復興過程における産業組合に関する研究

(農山漁村経済更生運動と三陸沿岸被災集落)

三浦一浩(一般財団法人地域生活研究所研究員)

日本とドイツにおけるエネルギー転換に向けた協同組合の役割、

とりわけエネルギー生協の可能性について



報告会終了後は、会場隣のライブラリーダイニング日比谷 (Library Dining HIBIYA) にて報告者を囲んで参加者の皆様と和やかに懇親したいと思いますので、こちらも是非ご参加下さい。

## 選考委員会

選考委員長	生源寺 真一 (名古屋大学大学院生命農学研究科教授、当研究所理事長)
選考副委員長	武田 晴人 (東京大学名誉教授)
選考委員	樋口 恵子 (高齢社会をよくする女性の会代表)
	兵藤 釗 (東京大学名誉教授)
	岩田 三代 (元日本経済新聞 生活情報部 編集委員)
	浅田 克己 (日本生活協同組合連合会会長)

※ 会場のご案内・・・千代田区日比谷公園 1 番 4 号 (旧・都立日比谷図書館)

都営地下鉄内幸町駅 A7 出口、東京メトロ霞ヶ関駅 B2・C4 出口より歩 4～6 分

日比谷駅 A14 出口より歩 7 分 JR 新橋駅日比谷出口より歩 13 分